

2013 関東支部 T.H.

サイクリング交流が盛んな Servas 韓国の招きで「韓国 DMZ ツアー」に参加し、韓国、中国、日本から参加した19人が、4日間、軍事境界線(DMZ)に沿って韓国と北朝鮮の平和や統一問題を考えるサイクリングを楽しみながら交流しました。

韓国では、地下鉄に自転車を乗せられたり、歩道と区別されたサイクリング道路が整備された環境のもと、ソウル郊外から東海側のソクチョまで約300キロ余りを安全に走ることができました。



国境線ではない DMZ は、1953 年協定の休戦ラインの南北それぞれ幅 2 キロメートルずつ(計 4 キロ)の非武装地帯で、その韓国側には統一を目指して、自然保護区や「平和ダム」、そして「統一展望台」などが設けられ、ツアーではそれらを巡ります。



中国からはリンさんが、韓国側の主なメンバーは2012年の日本国内会議に参加したソン会長とオム元会長、ツアーを企画したのはチョイ副会長などで、韓国サーバスのメンバーはそろいのジャージーを着ていて、サイクリング大好き人間なら羨むほどです。







景勝地ウンガルサンを10月3日にスタート。美しいハンガンに沿って走り、観光客であふれかえる" 冬のソナタ"の「ヨン様の聖地ナリナラ共和国」に立ち寄り、州都チュンチョン、38度線碑を通過し ました。夜はオンドル式のしゃれた山小屋で焼き肉パーティーで交流です(初日走行103km)。





2日目はライトを点けて5時スタート。約10キロの登りをこなし、標高650mから下ると眼下に北朝鮮のクンガン山が源のカンガンが広がります。平和ダムは戦争になればダムが破壊され、南北双方に被害がでる。だから平和のためのダムを。世界の紛争地から空薬莢を集めて鋳造した、世界で3番目に大きい鐘をみんなでつき、平和を祈りました。



デゥタョンでは、パスポートチェックを受け、DMZに接している地域の見学です。実際はDMZの外側ですが、当時の戦いで北朝鮮側が地雷を埋めたために立ち入り禁止の鉄条網が張られ、「MINE」の赤い札が不気味です。しかし美しい渓谷は62年以上も無人地帯のなかで生き続けています。戦闘を物語る武器の残骸、ヘルメットなどもあり、至近の山の尾根の向こうは北朝鮮です。

DMZを辞し、平和な白菜の収穫風景を見ながら、Sangni のペンション着。 5 羽のボイルしたニワ

トリ料理をチョイさんが軍手とゴム手をはめてさばいてくれる韓国流のおもてなしで合宿の雰囲気で した(2日目走行108km)。

3日目。出発は8時前、霧がかかり視界は1キロ。7キロばかりの長い登りにかかると霧が晴れて青空に。

途中の Seorak でカンさんが合流、フルメンバーに。川沿いの美しいリゾート地帯を進み、雪岳山国立公園の入口を覗き、昼は山菜料理と小豆飯、韓国味噌汁の定食を道端の食堂で食べ、チンブリアンの国立公園下山口の標高 500mから東海の浜辺までの豪快なダウンヒル。夕陽を背にして東海へ。

綺麗な小学校の片隅に日本の「二宮金次郎」のような感じの少年の銅像が…自宅に押し入られた北朝鮮のスパイに洗脳されそうになったが「共産主義は嫌い」と云って撃たれ、家族も虐殺されたのです。 少年の名はイ・スンボク。韓国では「反共少年」として有名といいます。午後5時、東海の浜に到着。 (3日目走行100km)



4日目。プサンから北朝鮮まで続く国道 7 号線に並行して、統一実現後のために高速道路を建設しています。部分完成の高速道路を走ったり、工事中の現場も見ました。国道 7 号線には緊急事態にはダイナマイトでバリケードで道路封鎖する仕掛けも備えられており、まさに和戦両様の構えです。

この7号線のどん詰まりに高城統一展望台があります。

統一展望台には統一宣言の碑が建てられています。北朝鮮を至近距離で望めるこの地に立って、朝鮮 半島の統一を宣言し、その実現のために決意を新たにしたり、祈りを捧げる場所でした。

海岸部の DMZ ラインは二つの国を分断している様子がハッキリ確認できるし、小高い丘の上に韓国軍の監視所、はるか丘の上にも北朝鮮軍の監視所が見えます。天気が良いので、北側の美しい岩山が輝いていました。



ツアーのゴールのソクチョはとてもワクワクする楽しい街で、戦争中は北に編入され寒村でしたが、D M Z が引かれた今では東海側の大都会に発展しています。函館の魚市場とは比べられないくらい大きなマーケットの一角でホヤ、イカ、タイなど新鮮な魚で打ち上げ、楽しかったツアーが終わりました(4 日目走行 7 0 km)

カテゴリ: jp, 2013年, 国際交流

コメント: 1

• #1

Rico Dry(土曜日, 042月 2017 05:21)

Appreciating the commitment you put into your blog and detailed information you present. It's good to come across a blog every once in a while that isn't the same unwanted rehashed information. Excellent read! I've saved your site and I'm including your RSS feeds to my Google account.